１２月定例会　議案第５８号附属資料
福祉保健部　社会福祉課

高齢者世帯等への福祉燃料券の配付
（高齢者世帯等物価高騰対策支援事業）

１　趣旨

中東情勢に伴うエネルギー価格が高騰する中、国の支援が届かない灯油やＬＰガス等の価格高騰の影響を受けやすい高齢者世帯等のこの冬の負担軽減を図るため、市独自の福祉燃料券を配付するもの。

２　支給対象　　約７，５００世帯（見込み）

令和８年１２月１日（基準日）現在において、本市に住民登録があり、次のいずれかに該当する世帯。ただし、基準日以降に死亡又は市外へ転出している世帯や介護施設等に入所している方のみの世帯を除く。

（１）世帯全員が７５歳以上の高齢者又は重度障がい者に該当する世帯
　　約７，３５０世帯
　※重度障がい者：身体障害者手帳１・２級、療育手帳Ａ、精神障害者保健福祉手帳１級のいずれかをお持ちの方
　※７５歳以上：令和９年３月３１日までに７５歳を迎える方を含む。
（２）生活保護世帯
　　約１５０世帯

３　福祉燃料券

（１）１世帯当たり６，０００円分のクーポン券
　　（１，０００円分×６枚、灯油１８ℓ×２缶相当）
（２）灯油のほか、ガソリン、軽油、ＬＰガスの購入に使用可能
（３）使用店舗：市内及び近隣市の灯油等販売所、約５０店舗を想定
（４）使用期限：令和９年３月１０日

４　補正予算額　※国１０／１０（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金）

（１）事業費（クーポン券）　　４２，６００千円
（２）事務費（印刷・発送経費）　　４，９９０千円
　　計４７，５９０千円

５　配付時期

令和８年１２月下旬を目途に対象世帯へ発送する。